

「第64回全日本学生選手権トラック自転車競技大会」が千葉市で開催されます
～TIPSTAR DOME CHIBAで初開催～

千葉市では、オリンピック等の国際基準で行われる新たな形の競輪「PIST6（250競走）」を開催しています。

このたび、日本学生自転車競技連盟が主催する選手権大会の一つで、個人戦での大学生チャンピオンを決める大会である「全日本学生選手権トラック自転車競技大会」が、PIST6を開催しているTIPSTAR DOME CHIBAで初開催されますので、お知らせします。

1 大会概要

(1) 大会名

第64回全日本学生選手権トラック自転車競技大会

(2) 日時

令和6年7月6日（土）、7日（日）

1日目は9：30から、2日目は9：00から競技開始

(3) 開催場所

TIPSTAR DOME CHIBA（千葉JPFドーム）

（中央区弁天4-1-1）

(4) 主催者等

ア 主催

日本学生自転車競技連盟

イ 共催

公益財団法人日本自転車競技連盟

ウ 後援

千葉市

※協賛については大会ホームページをご参照ください。

(5) 参加選手

ア 出場学校数

28校

イ 出場選手数

男子201人、女子28人 合計229人

※令和6年6月25日 現在

(6) 競技種目

ア 男子の部

スプリント、1 kmタイムトライアル、4 kmインディヴィデュアル・パーシュート、ポイントレース、ケイリン、タンデム・スプリント（2人乗り用自転車）、マディソン、スクラッチ

イ 女子の部

スプリント、500mタイムトライアル、3 kmインディヴィデュアル・パーシュート、ポイントレース、マディソン

2 入場料（現金のみ）

(1) 一般

普通席 1,000円

プレミアムシート 2,000円

(2) 乳幼児・小中学生・70歳以上

普通席 無料

プレミアムシート 2,000円

※大会ホームページ

【URL】 <https://jicf.info/24400/>



過去の大会の様子

<参考>

1 競技種目について

(1) スプリント

予選200mのタイムによって決められた選手が、本選でトラック3周の最終着順の優劣を競う。

(2) タイムトライアル

スタートしてからフィニッシュラインの通過タイムを競う。

(3) パーシュート

トラックの相互に反対の位置で2人がスタートし、同じ距離を走行して、相互に反対の位置のゴールにどちらが速く到達するかを競う。対戦相手を追い越すと、追い越された側はその時点で負けとなる。(本大会は追い抜きがあっても続行)

個人戦をインディヴィデュアル・パーシュート、チーム対抗戦をチーム・パーシュートと呼ぶ。

(4) ポイントレース

10周回ごとのポイント周回の1着～4着までに得点が付与され、合計得点の優劣を競う。

(5) ケイリン

1, 500メートル(トラック6周)で最終着順の優劣を競う。スタートから残り750メートル(3周)まではペーサー(先導車)の後ろを走る。

(6) タンデム・スプリント

大学生の選手権のみで行われている競技で、タンデムと呼ばれる2人乗り用の自転車で行うスプリント競技。

(7) マディソン

2人で構成するチームで競う競技であり、10周ごとのポイント周回の順位が1着～4着までに付与される得点の優劣を競うチーム競技。同チーム内はタッチすることで自由に交替できる。

(8) スクラッチ

定められた距離を走り、最終着順の優劣を競う。

2 パリ2024オリンピック競技大会における自転車トラック種目

チーム・スプリント、スプリント、ケイリン、チーム・パーシュート、オムニアム、マディソン